

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 31日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
愛知県春日井市明智町頓明 1423-26

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
株式会社エフバーカリーコーポレーション
代表取締役 中島 好夫

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	株式会社 エフバーカリーコーポレーション
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	愛知県春日井市明智町頓明 1423-26

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社 エフバーカリーコーポレーション								
事業所の所在地	愛知県春日井市明智町頓明 1423-26								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	0	9	9	9	※ 産業分類・細分類名称を記載 他に分類されない食料品製造業			
事業の概要	パン製造業								
従業員の数	210	人	操業時間	24	時間/日				
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	12	台	照明設備	1566	台
	コンプレッサ	3	台	空気調和設備	180	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和4	年度	報告対象年度	令和6	年度
	終了年度	令和8	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

当社はフジパングループの一員として、品質のよいおいしい商品を一生懸命につくり、真心を込めてお客様にお届けすると同時に、本業であるパンの生産を通じて、製品及びサービスに係る環境影響を常に意識し、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。安全・安心な商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

2 取組の推進体制

代表者 ・環境経営に関する統括責任
・環境管理責任者任命
・環境経営方針の策定・見直し
・全体の評価と見直し・指示
環境管理責任者 ・環境経営システムの構築、実施、管理
・環境関連法規の取りまとめ
・環境経営目標・環境経営計画の確認
環境事務局 ・環境管理責任者の補佐
・環境負荷の自己チェック、環境への取り組みの自己チェック
・環境活動の実績集計
・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
環境委員会 ・環境系計画の審議
部門長 ・自部門における環境経営方針の周知
・自部門の従業員に対する教育訓練の実施

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・環境委員会の実施
- ・ボイラー台数制御
- ・室外機散水
- ・冷凍冷蔵庫扉パッキン更新
- ・スチームトラップ点検整備
- ・照明器具LED化
- ・エアリークテスト活用によるエア漏れ箇所補修

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	給湯器の更新	令和4年	完了
2	設備導入	照明器具のLED化	令和4年～	完了
3	プロセス改善	工程調整によるオープン1基停止	令和4年～	実施中
4	設備導入	解凍ホイロ冷却水系統改造による11kwポンプ1基停止	令和5年～	実施中
5	運用改善	エアリークテスタ活用によりエア漏れ箇所補修	令和5年～	実施中

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
原単位数前年比1%削減:製品生産個数に対するエネルギー使用量 =原単位数 エコアクション21の取り組みの中で全社的に1%削減を目標とする	照明器具のLED化完了。 また、会議等を通して現場社員への省エネへの意識付けができた。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(令和4)年度	(令和5)年度	(令和6)年度	(令和7)年度	(令和8)年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	2,632	2,603	2,481	2,310		
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	4,227	3,917	2,990	4,257		
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	4,227	3,917	2,990	4,257		
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		0.071	0.068	0.067	0.068		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					